

## 議会における新型コロナウイルス感染症対策について

能代市議会では、3月定例会より新型コロナウイルス感染症対策について議会運営委員会で協議し、感染状況等に応じて対策を講じてきておりますが、9月定例会においては、次の予防対策を実施しました。

- 議場上部の排煙窓及び傍聴者出入口扉の開放。
- 一般質問の持ち時間を60分から50分に変更、50分審議、10分休憩とし、休憩中は議場全ての扉を開放し換気。
- 一般質問、議案審議の際、支障のない範囲で議員または説明員の出席人数を調整。
- 議場出入口にアルコール消毒液を配置し、手指消毒を実施。



上：議場出入口のアルコール消毒液  
下：議場出入口の傍聴者への協力依頼の貼り紙

- 入場者（傍聴者含む）は全てマスク着用とし、発言する際場所を指定。
- 傍聴者に、体調不良時の傍聴自粛を依頼。
- 議員は会議当日に検温を行い、37.5度以上の場合は登庁しない。

- 傍聴者が議場に入場する際、非接触型の体温計による検温を行い、37.5度以上の場合は傍聴自粛を依頼。
- 本会議はインターネット及び庁舎内のテレビモニターでも視聴可能なことをホームページに掲載。
- 議場等使用前と使用後にドアノブ等を消毒、清掃。
- 演台及び質問席の前に透明なパーティションを設置。

議会報告会については、現在開催を延期しているところですが、新型コロナウイルス感染症が一日も早く収束するよう祈念するとともに、今後も議会が行う感染拡大防止対策への御理解、御協力をお願いいたします。



演台及び質問席のパーティション

## 市民意識調査結果

毎年実施している市民意識調査において、市民議会に関する質問項目を設けています。今年の調査結果をお知らせします。

**問** 能代市議会では、議会だよりやホームページを通じて活動状況をお知らせしているほか、本会議のライブ・録画中継を行うなどの取組をしていますが、市議会に対してどのようなことを期待しますか。（選択は2つまで、構成比は回答者928人に対する割合のため、合計値は100%になりません。）

- （今年〇%（前年〇%））
- 1位 市民の意見を広く聴く取り組みを充実する 52.5%（53.7%）
- 2位 市勢の発展に資する政策を提案する 35.1%（37.5%）
- 3位 条例や予算等の内容が適正か審議する 20.8%（19.3%）
- 4位 行政の事務が公正に行われているかチェックする 19.9%（17.3%）
- 5位 特にない 18.0%（20.2%）
- 6位 議会活動に関する情報提供を充実する 10.1%（10.0%）
- 7位 その他 2.6%（2.6%）